

高石市長		阪口 伸六 様
高石市議会	議 長	古賀 秀敏 様
高石市教育委員会	教育長	佐野 慶子 様

高石市立の小・中学校で35人以下学級の実施を求める請願書

【 請願趣旨 】

「少人数学級」の効果は、それを実施しています様々な自治体で証明されています。

「落ち着いた環境で学習に前向きに取り組める」「個々の児童の学習課題や実態を把握しやすくなる」など、学習面で重要な成果が出ています。さらに、「生活習慣がつけられる」「欠席児、不登校児が減少した」など生活面でも改善が言われています。

本来、「少人数学級」は国の責任として実施されるべきものですが、その必要性から、全国の自治体が積極的に取り組んでいます。大阪府下では近隣の泉佐野市、堺市をはじめ多くの市が市単費の常勤講師を配置し、学級定員の引き下げを独自に実施しています。

高石市でも、これが実施されれば、支援学級在籍児を含めて 40 人を超える過密学級が解消されることをはじめ、学習環境が大幅に改善されると考えます。

そこで、以下の点について強く要望します。

【 請願事項 】

1. 高石市独自で来年度から、高石市立の小学校3年生から中学校3年生までの全学年で35人以下学級を実施してください。

お 名 前	ご 住 所

この署名用紙は目的以外に使用しません。

子どもと教育を守る高石市民の会

(連絡先) 〒592-0011 高石市加茂4丁目1-1 高石市職員労働組合

Tel 072 (265) 0400 Fax 072 (265) 0421